立花生徒会新聞 Unity 通信

総体に向けて

各クラブ総合体育大会が始まっています。総体に向けて、僕たちは今まで約二年半、それぞれ自分の部活動に真剣に取り組んできました。総体と言っても夏に引退が決まるのは運動部の九つの部活です。皆さんはこの総体のために二年三か月一生懸命クラブに打ち込んできました。その際に目標を決めると思います。目標とは一節に「阪神大会出場」「県大会に出るぞ！」など結果を求めるだけではなく「全力でプレーする」「絶対に悔いを残さない」などの意気込みを目標にするクラブもあります。では皆さんは悔いを残さないように、目標に向かってプレーすることができたでしょうか？自分で決めた目標を達成できたのならば、それはとても素晴らしいことです。ですが、自分が精一杯プレーできたのならば、目標を達成できていなくても、悔いを残さず引退できたと思います。達成できなかったことなどは、後輩に託し、後輩を応援しましょう。勝ち残ったクラブも、総体をまだ迎えていないクラブもたくさんの辛いことや、悲しいことを胸に、それを乗り越え、部活動に取り組み、少しずつ成長してきたはずです。自分たちのがんばりを無駄にしないように、精一杯がんばりましょう。

そして、引退したクラブや文化部の人は、自分の仲間を応援して下さい。直接試合を見に行かなくても当然選手たちの力になります。また試合を見に行っている人は学校のルールを守り中学生らしく純粋に応援しましょう。

また、三年生が引退すれば、一・二年生の人たちがクラブの中心となります。特に二年生の人は部活動で一番上の先輩になり、責任感を感じたり、これからの大会などでプレッシャーを感じたりすると思います。ですが、僕たちは、引退後も、後輩のみんなを応援しています。今からでもがんばって、僕たちが果たせなかったことなどを果たせるように努力してみてください。そして、また一年後の総体には、今までの積み重ねてきたことを無駄にせず、自分の力をすべて発揮できるように、部活動に懸命に取り組んで下さい。

一学期を振り返って

もうすぐ一学期が終わり、夏休みが始まります。三ヶ月前、新しい学年・クラスと共に一学期が始まりました。一年生は入学したばかりで分からないことだらけの中、たくさんの行事やテストなどが待っていて戸惑うことも多かったのではないでしょうか。いろいろなことに慣れ始めてきたとは思いますが、これからも基礎を大切にしていきましょう。

6月初めには体育大会があり、学校全体が一つになって取り組めたと思います。この新聞のタイトルである「Unity(団結)」のように全員が一つの目標に向かって協力していくことができました。体育大会の時にクラスや学年、学校で団結できたので、行事ではない普段の生活でも協力・団結していくことはできるはずです。行事で学んだことは、チャイム着席をする声掛けや、教室の美化に努める気遣いなど普段の生活の面で生かしていけるようにして下さい。一学期は残り少ないですが、この短い期間でも気をゆるめることなく生活していきましょう。

また、6月下旬には期末テストがありました。三年生は進路を目前に、一つ一つのテストがとても大切なものになってきます。普段からの積み重ねを大切にしていきましょう。もうすぐ夏休みが始まりますが、宿題にプラスして受験勉強やテスト勉強もしていけるようにしましょう。一学期の間、それぞれがたくさんの経験をし、たくさんのことを学んだと思います。三年生は修学旅行などもあり、特に充実した一学期だったと思います。しかし、せっかくたくさんのことを学んだにもかかわらず、それを自分の中に置いておくだけでは何も意味がありません。ですから、自分が何を学んだのかしっかりと把握し、実際に活かしていけるようにしてください。そして、約1ヶ月の夏休みが始まりますが、気をゆるめることなく二学期を迎えられるようにしましょう。また、夏休み明けにはすぐに委員会やテストがあるので、だらだらした生活をするのではなく勉強もしっかりと進めていきましょう。

Unityの意味
「団結」
仲間と信頼し合い、
より良い学校へ

第7号　平成26年
7月16日　水曜日
尼崎市立立花中学校
生徒会新聞

美化委員会から

この新聞の題名にもあるとおり6月30日（月）～7月4日（金）の5日間美化点検週間が行われました。この美化点検週間というのは、どれだけ教室や廊下が綺麗なのかを学年で競い合うためのものではなく、立花中学校の教育目標のひとつである「場を清める」の意識を高めるためのものです。なので、この美化点検週間で表彰されたクラスは「美化点検週間で勝った！！」と思うのではなく「美化の意識が高まった」と思えるようにしましょう。

5日間美化点検週間が行われて、どのクラスも教室や黒板を綺麗にしようという「美化の意識」が少しは高まったのではないかと私は思います。クラスでの掃除の様子を見ていると、「ここが出来ていないんじゃないか」「ここをもっとこうすれば良いんじゃないか」と自ら気づいて直している姿や、クラス全体で協力し掃除をしている姿がよく見られました。このような行動は、当たり前に出来るようなものではありません。一人一人の意識の現れです。なので、このような意識をこれからの掃除などにも生かしていって下さい。

今回の美化点検週間で学んだことを日々の学校生活でも活用出来るようにしましょう。例えば、トイレのスリッパが汚かったら揃えたり、教室にゴミが落ちていたら取ってゴミ箱に捨てたり、など自ら進んで学校の美化に努めるようにしましょう。そして、学校に来て下さった方々に少しでも「立花中学校は綺麗だな」「掃除が行き届いているな」と思ってもらえるように頑張りましょう。

7月に入って色々な取り組みが行われた今。皆さんはそのような一つ一つの取り組みごとに全力で取り組めたでしょうか。今回行った美化点検週間もそうですが、他にもノーチャイム着席週間などの様々な取り組みがありました。このような中で、自分がどれだけ意識して頑張ることができたかというのはとても大切なことです。そして、その一人一人の小さな意識が積み重なっていくということが、学校を良くすることに繋がっていくのではないでしょうか。

睡眠・食事・水分補給を大事にしよう

期末テストが終わり、運動部は総合体育大会に向けて、文化部はコンクールや発表会に向けて日々練習に取り組んでいると思います。その中で私が皆さんにお伝えしたいことが二つあります。1つ目は「睡眠・食事・水分補給」について。2つ目は「冷房を使うにあたって」です。まずは1つ目の「睡眠・食事・水分補給」についてです。真夏の暑い中で部活動や勉強に集中するためにとても大切になり、記憶を整理するためにも大切な睡眠。栄養を補給し活発に活動するための食事。汗を流し、体温調整をするための水分補給。この3つを頭の中に入れてもらい、3年生は最後の夏に悔いを残さないためにも、体調管理をしっかりとして部活動も勉強も頑張ってもらえたらと思います。また、1・2年生も今のうちに生活リズムを整え正しい生活習慣を身に付けるようにして下さい。次に「冷房を使うにあたって」です。年々暑くなる中、冷房の使用量が増えていると思いますが、冷房を使うにあたって行ってほしいことがあります。それは、「1時間に1回は窓を開けて空気の入れ替えを行う」「設定温度を28度程度にする」です。

まず、「1時間に1回は窓を開けて空気の入れ替えを行う」についてです。窓を締め切り冷えた部屋で長時間いると体温調整をする器官が鈍くなり熱中症になりやすくなりますし、空気が次第に悪くなるので1時間に1回は窓を開けて空気の入れ替えを行うようにしましょう。最後に、「設定温度は28度程度にする」についてです。冷房のついていない部屋に入ると暑くて、すぐに部屋を冷やそうと温度を低くし風量も最大にしたいところですが、それはとても効率が悪く地球環境にも悪影響を及ぼします。部屋を涼しくしたければ、冷房の温度は28度程度にし、扇風機などで暑い空気を外に出すようにしましょう。

皆さんが規則正しい生活を送ることは、部活動はもちろん勉強にも役にたちます。夏休みでは特に注意して規則正しい生活を送ることを心がけて下さい。皆さんが良い結果を残せることを期待しています。

編集後記

皆さん、もう少しで夏休みです。この時期は遊びがちなときですが、頑張って宿題を早めに終わらせ、また部活では、試合がある人は頑張って下さい。(青山・秋山・松本・高沢・杉本)